

令和5年度

事業計画及び予算（案）

北海道MICE誘致推進協議会

目 次

I 事業計画

- 1 北海道MICE商談会の開催
- 2 第33回国際MICEエキスポ（IME2024）出展
- 3 広報事業
- 4 国際会議等の北海道開催の推進に係る情報交換会
- 5 令和5年度主要事業及び会議開催一覧（案）

II 予算(案)

- 1 令和5年度予算(案)

I 事業計画

1 北海道MICE商談会の開催

- (1) 概要
首都圏のMICE主催者や関連企業に対して、各地域の良質なMICE開催環境やコンテンツ情報を提供するプロモーションを行うことによって、誘致を目指す。
- (2) 開催日程
日程：令和5年11月中旬 1日間（※前後で、企業・省庁訪問予定）
- (3) 開催場所
首都圏
- (4) 開催方法（委託事業）
 - ・対面型の事前予約制による個別商談会。
 - ・受託業者が特に誘致可能性のあるバイヤーと構成団体をマッチングして商談を組む。
 - ・新型コロナウイルスの感染状況によりオンライン商談に変更対応が可能な契約内容。
- (5) 招請バイヤー数
30社程度
- (6) プログラム
主催者挨拶、各都市プレゼンテーション、商談等
- (7) 効果的な商談の実施
マッチングの精度を高めるため、構成団体は誘致したいMICEの分野やターゲットを明確にし、委託会社は事前ヒアリングを丁寧に行い、効果的なマッチングを行う。

2 第33回国際MICEエキスポ（IME2024）出展

- (1) 概要
国内唯一のMICE見本市である国際MICEエキスポへ出展
- (2) 開催日程・会場
日程：令和6年2月下旬（主催のJNTOから10月発表予定）
- (3) 事業内容
国内外のMICE主催者（大学教員、学協会関係者、PCO、旅行会社等）との商談
- (4) 出展ブース数
6ブース
（内訳：札幌1、他7都市各0.5、道・機構及び8都市共同で1.5）

3 広報事業

(1) ホームページ運営

ア 概要

国内外からMICEを誘致するため、当協議会構成団体のMICE開催環境や主催事業などの情報発信を行う。

イ 事業内容

- ・サーバーレンタル、保守管理
- ・各種照会への対応
メールによる各種照会について、事務局から関係先に照会し、主催者等に回答する。
- ・構成団体からの情報発信（ニュース）
主催者等に特にPRしたいコンテンツや新しい情報をCMS更新マニュアルにより各構成団体から発信。（イベント、視察メニュー等周辺地域に関することも掲載可。）

(2) 広告掲載（日本工学会年報への掲載）

ア 概要

約 110 の学協会等の団体が加盟する日本工学会の年報に本協議会の広告を掲載。

イ 広告頁数・発行時期

掲載頁数：半頁（1/2 頁） 発行時期：12 月上旬

4 国際会議等の北海道開催の推進に係る情報交換会

(1) 概要

政府系国際会議の誘致のため、北海道開催の可能性がある会議を所管する各省庁等における担当者と協議会構成団体の担当者らが情報交換を行う。

(2) 実施方法等

- ・道内で開催の可能性がある政府系国際会議のリストアップ（国土交通省北海道局）
 - ・国際会議開催検討に関する情報をもとに訪問先を選定（構成団体）
 - ・省庁訪問の日程調整（国土交通省北海道局）
 - ・各省庁にて担当者と意見交換（各構成団体）
- ※国際会議のリストアップは、例年、国際会議等の北海道開催の推進に係る各省庁連絡会議の開催に併せて行われる。

(3) 実施時期

省庁訪問を北海道MICE商談会、IME2024出展に併せて実施（11月、2月予定）

実施方法、実施時期については、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて、国土交通省北海道局と調整予定。

5 令和5年度 主要事業及び会議開催一覧（案）

月	主な取組	参考：機構MICE誘致支援事業（調整中）
4月	○R4年度協議会事業監査 [中旬]	
5月	○役員会 [中旬] R4事業報告、R5事業計画等決定	
6月		
7月	☆商談会事業プロポーザル審査	○機構事業公示（予定）
8月	○実務者会議（構成団体での開催予定） 商談会採択企画提案内容の説明	○機構事業プロポーザル審査、 受託者決定、事業実施（予定）
9月		
10月	★IME出展者説明会 ○実務者会議 商談会の実施内容、IME出展内容の方向性決定	
11月	☆商談会開催（現地開催） 【前後で、企業・省庁等訪問予定】	
12月		
1月		
2月	★IME出展 【前後で、企業・省庁等訪問予定】	
3月	○実務者会議 R5全体事業の振り返り R6事業計画案・予算案の検討	

○：役員会、実務者会議等（内容によりオンラインでの実施も検討）

☆：商談会関係 ★：出展関係

II 予算案

令和5年度予算（案）

(収 入)

(単位:円)

科 目	令和4年度		令和5年度		増減額
	内 訳	予算額	内 訳	予算額	
1 負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道観光振興機構 ・札幌国際プラザ ・旭川観光コンベンション協会 ・函館国際観光コンベンション協会 ・北見市観光協会 ・釧路観光コンベンション協会 ・帯広観光コンベンション協会 ・登別国際観光コンベンション協会 ・苫小牧市 	5,030,000	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道観光振興機構 ・札幌国際プラザ ・旭川観光コンベンション協会 ・函館国際観光コンベンション協会 ・北見市観光協会 ・釧路観光コンベンション協会 ・帯広観光コンベンション協会 ・登別国際観光コンベンション協会 ・苫小牧市 	5,030,000	0
2 その他	・前年度繰越	893,000	・前年度繰越	435,000	▲ 458,000
計		5,923,000		5,465,000	▲ 458,000

(支 出)

(単位:円)

科 目	令和4年度		令和5年度		増減額
	内 訳	予算額	内 訳	予算額	
1 出展費		2,482,000		1,948,000	▲ 534,000
(1) I M E 出展 (首都圏)	<ul style="list-style-type: none"> ・商談会参加費 (@308,000*6ブース) ・備品借用料等 	1,848,000 100,000	<ul style="list-style-type: none"> ・商談会参加費 (@308,000*6ブース) ・備品借用料等 	1,848,000 100,000	
(2) MICE EXPO in KANSAI 2022 (関西圏)	<ul style="list-style-type: none"> ・出展料金 (@242,000*2小間) ・備品借用料等 	484,000 50,000		0	
2 商談会 (首都圏)	運営委託 [会場・機材借上費、マッチング業務、運営業務、軽食費等]	2,650,000	運営委託等 [会場・機材借上費、マッチング業務、運営業務、軽食費等]	2,650,000	
3 広 報		684,000		334,000	▲ 350,000
	<ul style="list-style-type: none"> ・サーバーレンタル料 ・WEB管理 ・ページ追加 ・ページ改善費 ・日本工学会年報掲載 	10,000 175,000 350,000 110,000 39,000	<ul style="list-style-type: none"> ・サーバーレンタル料 ・WEB管理 ・ページ追加 ・ページ改善費 ・日本工学会年報掲載 	10,000 285,000 0 0 39,000	
4 予備費		0		426,000	426,000
5 運 営 事務費		107,000		107,000	0
	<ul style="list-style-type: none"> ・会議会場費 (地域開催費含む) 事務費(振込手数料、郵送料等) 	100,000 7,000	<ul style="list-style-type: none"> ・会議会場費 (地域開催費含む) 事務費(振込手数料、郵送料等) 	100,000 7,000	
計		5,923,000		5,465,000	▲ 458,000